

ラジオが聞こえたよー！！

令和5年11月18日
名古屋港海上交通センター

～ラジオ工作教室名古屋地区初開催～

11月18日、子供達を対象としたラジオ工作教室を、東海総通局及び（一財）日本航路標識協会、JRC、サンコーシャのボランティアスタッフのご協力を得て当センターにおいて開催しました。公募により午前の部9名、午後の部10名、中日海洋少年団員も参加しました。子供達は管制室を見学後、アンテナのコイルを巻いたり、初めてのはんだ付けに苦戦しながら全員がラジオを作り上げ、民放ラジオの他、当センターの中短波放送を受信することができたことから受信証「ベリカード」を発行しました。一緒に参加の保護者さまも含めたアンケートからは満足度97%の評価をいただき、我々職員にとりましても記憶に残るイベントとなりました。

今回の取材では、ラジオ繋がりCBCラジオのレポートドライバー上田知宙（ちひろ）さんが子供達と一緒にラジオ工作に挑戦取材したほか、地元紙のあつたみなとホームニュース、テレビ愛知からも取材を受けました。CBCラジオは11月21日16:45～当日の様子を放送いただく予定です。また、テレビ愛知は12月15日17:30～番組内で放映されるとともに、後日「海と日本プロジェクト」の公式YouTubeにアップされる予定です。

参加した子供達の感想は「ラジオ工作でむずかしかったのはコイルまきまき、ミスしないように気をつけた。楽しかった。」また保護者からは「親として、海上保安庁の人達のお仕事や親切さ、人間性を子供が感じる事ができたのがうれしいです。これを通じて子供も将来どのような人になりたいか切に感じたと思います。」との声をいただきました。名古屋地区初開催となったため、多くの関係者との調整や準備に時間を要しましたが、参加者皆さまの喜ぶ顔を見た当庁職員も達成感と学びを得ることが出来ました。ボランティアスタッフの皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

当センターは、来年度運用開始30周年を迎えることから、今後記念行事の準備を進めて参ります。従来の業務は勿論の事、このような貴重な経験ができる場を設けて、地域連携・地域貢献や人材確保・人財育成にも取り組み、地域の皆様との絆を大切に、引き続き名古屋港の安全確保に努めて参ります。



施設見学



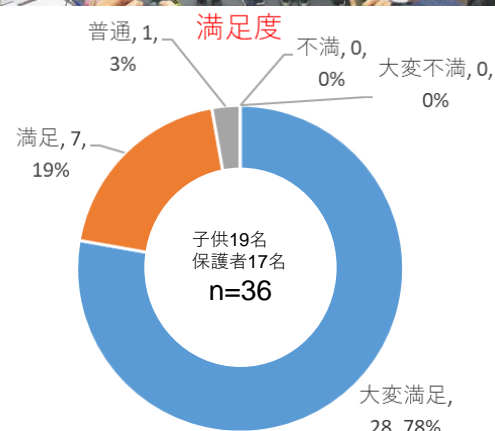
午前の部



ラジオ工作教室



午後の部



アンケート結果より

■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満 ■ 大変不満